

【本山町】 校務 DX 計画

本山町では校務支援システムをはじめ、1人1台端末の導入、保護者との連絡システム、デジタルドリル、授業支援アプリなど IT 技術の導入を進めている。一方で紙ベースでの資料配布などデジタル化が進んでいない部分がある。

また、導入していない分野での IT 技術の導入で教員の負担軽減の余地も多くある。以下の点を検討し、推進を図っていく。

1. 紙資料の削減

配布資料などデジタルに移行しても問題ない内容のものは移行するように進める。

また保管する資料もデータで残すようにし、削減を進めていく。

2. 授業への新しい学習支援サービスやアプリの導入

授業要領に沿った内容で授業が行える学習支援サービスやアプリなども出てきているため、教員が利用しやすいものがあれば導入を検討する。

3. Google for education 等の利用促進

Google チャットやクラスルームなどを利用し、連絡や情報共有の場を広げ、コミュニケーションの促進を図ると共に効率化を進める。

4. ハードウェアや周辺機器の導入

モバイルルータなどの周辺機器を導入し、IT 技術を利用できる環境を増やしていく。

5. 教育情報セキュリティポリシーの策定

令和7年度において、町内各学校の調査・分析を行い、セキュリティポリシーを策定し、周知を進めていく。